

話すこと・聞くこと 情報の扱い方



	1年		2年
月	時	時	3
	きこえるよ 2 もじをかこう	1	たけのこぐん(詩) 武鹿悦子
	よろしくね 1 あいうえおのうた	2	はなしたい、ききたい、すきなこと
4	たのしくかこう 1 あいうえおのことばをあつめよう	3	お話を音読しよう
73	なんていうのかな 2	2	4 風のゆうびんやさん(お話) 竹下文子
	こえをとどけよう 1 あめですよ 豊田一彦	4	しとしょかんへ行こう
	ふたとぶた	2	● きせつの足音 はる
	みんなにはなそう	4	かん字の書き方
	ぶんをつくろう	2	はたらく人に話を聞こう
5	とんこととん 武鹿悦子	5	たんぽぽのひみつを見つけよう
月	 	1	5 たんぽぽ(説明文) 平山和子
	さとうとしお		かんさつしたことを書こう
	を一をつかおう	2	
		2	すきな場めんを見つけよう
	ねことねっこ	2	名前を見てちょうだい(お話) あまんきみこ
	ことばあそび	3	じょうほうのとびら: じゅんじょ
6	あひるのあくび 巻左千夫	3	こんなことをしているよ
	のばすおん	2	話そう、二年生のわたし
	どうやってみをまもるのかな	6	二つの文しょうをくらべよう
	いしやといしゃ	2	どうぶつ園のかんばんとガイドブック(説明文)
	こんなことしたよ	5	7 ♪きせつの足音 なつ
	おおきなかぶ 内田莉莎子 訳	6	●言いつたえられているお話を知ろう
	■としょかんはどんなところ	1	■二年生の本だな:本はあたらしいせかいへの入り口 小林快次
7	ことばあそびうたをつくろう	5	みらいを生きるきみへ:イルカと話したい 村山司
月	かたかなをみつけよう	2	しを読もう
	えにっきをかこう	6	いろんなおとのあめ(詩) 岸田衿子/空にぐうんと手をのばせ(詩) 新沢としひ、
	あるけあるけ 鶴見正夫/き 山中利子	3	9 みんなで話し合おう
	のおりのおり 個兄正大/ c 田中刊丁 はなしたいなききたいな		ラ かんな C 話 し 口 お ソ
9	かぞえうた	6	
月	かいがら森山京	6	ニャーゴ(お話) 宮西達也
	かんじのはなし	6	
	ありがとう (詩) 荘司武		絵を見てお話を書こう
	おはなしをよもう		あまやどり (詩) 鶴見正夫
	サラダでげんき(お話) 角野栄子	9	ビーバーのひみつをつたえよう
	り クラ くりんさ (お話) 用野木丁	3	0 ビーバーの大工事(説明文) 中川志郎
	■ 一ねんせいのほんだな:はじめてよんだほん 角野栄子	2	じょうほうのとびら:本でしらべる
10	なにに見えるかな	6	「どうぶつカード」を作ろう
月	⊘ よう日と日づけ	3	♪ きせつの足音 あき
	はっけんしたよ	9	② 主語とじゅつ語
	ふねのせつめいをよもう	9	町で見つけたことを話そう
	いろいろなふね(説明文)	7 :	りなかまになることば
	「のりものカード」をつくろう	8	
	「のりものカート」をつくろう Øまとめてよぶことば	3	「ありがとう」をつたえよう むかし話をしょうかいしよう
	すきなきょうかをはなそう	5	むかし話をしょうかいしょう かさこじぞう(お話) 岩崎京子
11	· <i>悶</i> ァレげブセスばう	2	2 タフレげるうだ/ 安・ トがオスマレ むちらわ オフレげ
月	おもい出してかこう	10	月
	こえに出してよもう	10	● きせつの足音 ふゆ
10		9	
12 月			♣むかしからつたわる言い方
73		6	かん字の読み方とおくりがな
	しをよもう みみずのたいそう (詩) 神沢利子		1 あなのやくわりを考えよう
_	♪ むかしばなしをたのしもう おはなしまする		あなのやくわり(説明文) 丹伊田弓子
H	おはなしをかこう	10	はんたいのいみのことば はんたいのいみのことは はんたいのいみのことは はんたいのいみのことは はんないのいのはないないないないないないないないないないないないないないないないない
月	7 15 15 15 15 15	3	じょうほうのとびら:同じところ、ちがうところ
	ちがいをかんがえよう	10	くらべてつたえよう
	子どもをまもるどうぶつたち(説明文) 成島悦雄		
	グことばをあつめよう - 一世 のでは カンド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	2 たからものをしょうかいしよう
2	小学校のことをしょうかいしよう	7	プロング ことばあそびを楽しもう
月	すきなところをつたえよう	11	かんそうをつたえ合おう
	スイミー(お話) レオ・レオニ/谷川俊太郎 訳		お手紙(お話) アーノルド・ローベル/三木卓 訳
3	/	3	3
月	一年かんのおもいでブック	9 .	ことばのアルバム
			付録おちば(お話) アーノルド・ローベル/三木卓 訳
	付録 花さかじいさん(お話) 石崎洋司 練習ひらがなをつかおう1・2、かん字をつかおう1~4		制験 わらは (わ話) $\gamma = \gamma \nu r + 1 = \gamma \nu \gamma = \pi \varphi$ 練習 かん字をつかおう $1 \sim 8$ 、かたかなをつかおう 1

	3年	
月		時
	春の子ども(詩) 門倉詇	
	あなたのこと、教えて	2
	音読を聞き合おう	6
4 月	すいせんのラッパ(物語) 工藤直子	
Я	■図書館へ行こう	2
-	参きせつの足音 春✓ 国語じてんの使い方	_
	メモを取りながら話を聞こう	2
	読んで考えたことをつたえ合おう	4
5	自然のかくし絵(説明文) 矢島稔	8
月	じょうほうのとびら:全体と中心	2
	「わたし」の説明文を書こう	12
	❷漢字の表す意味	2
6	物語をみじかくまとめてしょうかいしよう	8
月	ワニのおじいさんのたから物(物語) 川崎洋	
	∅ 言葉相だん室:人物やものの様子を表す言葉	2
	心が動いたことを詩で表そう	6
	● ローマ字① 書き手のくふうを考えよう	3
7	「給食だより」を読みくらべよう(説明文)	8
月	● きせつの足音 夏	
	■ 三年生の本だな: 心の養分 茂市久美子	2
	未来を生きる君へ:ジャイアンとぼく 木村昴	
	詩を読もう	2
	紙ひこうき(詩) 神沢利子/夕日がせなかをおしてくる(詩) 阪田寛夫	
9月	案内の手紙を書こう	5
Я	伊惧用句を使おう グループの合い言葉を決めよう ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
ŀ	プルーノの古い音楽を次めより ② 言葉相だん室:主語とじゅつ語、つながってる?	2
	中心人物について考えたことをまとめよう	
	サーカスのライオン(物語) 川村たかし	9
10	ぼくが ここに(詩) まど・みちお	
月	きょうみを持ったことをしょうかいしよう	8
	せっちゃくざいの今と昔(説明文) 早川典子	
	じょうほうのとびら:分ける 道具のひみつをつたえよう	10
	●きせつの足音 秋	10
	❸ こそあど言葉	2
11	話したいな、すきな時間	6
月	∅漢字の読み方	3
	∅ローマ字②	2
	想ぞうしたことをつたえ合おう	9
	モチモチの木(物語) 斎藤隆介	2
12		2 4
月	■本から発見したことをつたえ合おう	4
	参きせつの足音 冬	
	♣俳句に親しもう	3
1	生き物についての考えを深めよう	9
月	カミツキガメは悪者か(説明文) 松沢陽士	
	□ じょうほうのとびら:考えと理由	2
2 月	クラスの思い出作りのために 道具のうつりかわりを説明しよう	10
月	夕 くわしく表す言葉	2
	物語のしかけのおもしろさをつたえ合おう	
3	ゆうすげ村の小さな旅館――ウサギのダイコン(物語) 茂市久美子	9
3 月	漢字の組み立てと意味	2
	わたしのベストブック	6
	世間 カーの同動(梅芸) 女士カギュ	
	付録 クマの風船(物語) 茂市久美子	

	4 年	
月		時
	水平線(詩) 小泉周二	0
	もしも、こんなことができるなら 想像したことを音読で表そう	2
4	こわれた千の楽器(物語) 野呂昶	8
月	■図書館へ行こう	2
	◆きせつの足音 春	
	話を聞いて質問しよう	5
_		2
5 月	ヤドカリとイソギンチャク(説明文) 武田正倫	8
	■ じょうほうのとびら:引用する	2
	わたしのクラスの「生き物図かん」	9
6	物語が変化する場面をとらえよう	8
月	走れ (物語) 村中李衣 ☑言葉相談室: 人物の気持ちと行動を表す言葉	2
	山場のある物語を書こう	8
	∅ ローマ字の書き方	2
	表し方のくふうを考えよう	6
7	広告を読みくらべよう(説明文) ◆きせつの足音 夏	<u> </u>
月	● きせつの定音 夏 ● 言葉相談室:述語の形、だいじょうぶ?	2
	■ 四年生の本だな:本は楽しむもの 米村でんじろう	2
	未来を生きる君へ:「できない」の先に 吉藤オリィ	
	詩を読もう	2
9	ふしぎ(詩) 金子みすゞ/よかったなあ(詩) まど・みちおお願いやお礼の手紙を書こう	4
月		4
	クラスで話し合って決めよう	6
	文の組み立てと修飾語	2
	題名の持つ意味について考えよう	10
	- 一つの花(物語) 今西祐行	
10 月	和室と洋室のよさをしょうかいしよう	0
л	くらしの中の和と洋(説明文)	8
	■ じょうほうのとびら:観点を立ててくらべる	2
	「和と洋新聞」を作ろう ◆季節の足音 秋	7
	りつなぐ言葉	2
11	聞いてほしいな、こんな出来事	6
月	プじゅく語の意味	2
	人物の気持ちの変化を伝え合おう	13
	ごんぎつね(物語) 新美南吉 ☑言葉相談室:人物のせいかくと行動を表す言葉	2
10	戸 言葉の意味と使い方	4
12 月	●百人一首に親しもう	2
	■ ブックトークをしよう ▲ 素質の日立・タ	4
	参季節の足音 冬 日本語の数え方について考えよう	
1 月	数え方を生み出そう(説明文) 飯田朝子	10
73	■じょうほうのとびら:理由をぎんみする	2
2	自分なら、どちらを選ぶか	9
2 月	調べたことをほうこくしよう 同じ読み方の漢字	9
	考えたことを文章にまとめよう	
3 月	世界一美しいぼくの村(物語) 小林豊	12
/3	十年後のわたしへ	7
	付録世界一美しい村へ帰る(物語) 小林豊	
	練習 漢字を使おう 1~11	

	5年	
月		時
	ぼくらのもの(詩) 与田準一	
	集めよう、よいところ	2
4	人物の心情を音読で伝えよう	5
月	おにぎり石の伝説(物語) 戸森しるこ 図書館へ行こう	2
	●季節の足音を	
	知りたいことを聞き出そう	4
	❷ 敬語	2
5 月	要旨をまとめ、自分の考えを伝えよう	5
/3	インターネットは冒険だ(説明文) 藤代裕之	
	情報のとびら:事実と考え	1
	地域のみりょくを伝えよう 漢字の成り立ち	7
6		3
月	物語の組み立てについて考えよう	
	世界でいちばんやかましい音(物語) ベンジャミン・エルキン/松岡享子 訳	5
		1
	❷言葉相談室:思考に関わる言葉	1
7	書き手の意図を考えよう	5
月	新聞記事を読み比べよう(説明文)	
		1
	未来を生きる君へ:全ては、一つの言葉から 鳥井雪	1
	詩を読もう	1
9月	未知へ(詩) 木村信子	1
73	心の動きを短歌で表そう	4
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
	問題を解決するために話し合おう	6
	物語のおもしろさを解説しよう	
	対語のおもしつさを解説しよう 注文の多い料理店(物語) 宮沢賢治	6
10	☑ 言葉相談室:どうやって文をつなげればいいの?	1
月	「文化を受けつぐ」ことについて考えよう	
	和の文化を受けつぐ――和菓子をさぐる(説明文) 中山圭子	6
	■ 情報のとびら:文章と図表	1
	和の文化を発信しよう	5
	参季節の足音 秋 Ø 熟語の構成と意味	2
	提案します、一週間チャレンジ	4
11	Ø和語・漢語・外来語	2
月	人物像について考えたことを伝え合おう	
	大造じいさんとがん(物語) 椋鳩十	7
12		1
月	日本語と外国語	4
	■ 読書の世界を広げよう 季季節の足音 冬	2
	● いにしえの人のえがく世界	3
1 月	ロボットとの未来について考えよう	
73	「弱いロボット」だからできること(説明文) 岡田美智男	6
	▶ 情報のとびら:考えのちがい	1
	どう考える? もしもの技術	6
2		2
月	質料を見て考えたことを話そう 伝記を読んで感想文を書こう	6
	手塚治虫(伝記) 国松俊英	5
3		4
Ă	わたしの文章見本帳	4
	付録 宮沢賢治(伝記) 西本鶏介	
	付録宮沢賢治(伝記) 西本鶏介 練習漢字を使おう1~10	-

	6年	
月		時
	いのち(詩) 小海永二 たずね合って考えよう	2
4	朗読で表現しよう	
月	さなぎたちの教室(物語) 安東みきえ	5
	■ 社会教育施設へ行こう	2
	●季節の足音を春	
	意見を聞いて考えよう	4
5	∅ 三字以上の熟語の構成筆者の論の進め方をとらえよう	2
月	イースター島にはなぜ森林がないのか(説明文) 鷲谷いづみ	6
	▶ 情報のとびら:原因と結果	1
	いざというときのために	5
		3
6月		1
73	人物どうしの関係について話し合おう	
	風切るつばさ(物語) 木村裕一	5
	∅言葉相談室:つなぐ言葉の使い分け	1
	インターネットでの議論から考えよう	5
7	インターネットの投稿を読み比べよう(説明文)◆季節の足音 夏	
/3	■ 六年生の本だな:本がいざなう、もう一つの世界へ 上橋菜穂子	1
	未来を生きる君へ:世界は、必ず変えられる 中満泉	
	詩を読もう	1
	いま始まる新しいいま(詩) 川崎洋	
9月	心の動きを俳句で表そう	3
/3	話し合って考えを深めよう	6
	❷ 場面に応じた言葉づかい	2
	表現に着目して読み、考えたことを伝え合おう	5
10	模型のまち(物語) 中澤晶子 グ言葉相談室:その修飾は、どこにかかるの?	1
10 月	プラスチックごみの問題について考えよう	
	「永遠のごみ」プラスチック(説明文) 保坂直紀	8
	▶ 情報のとびら:情報の信頼性と著作権	1
	発信しよう、私たちのSDGs	5
11月	参季節の足音 秋 プレゼンテーションをしよう コート プレゼンテーションをしよう プレゼンテーションをしまう コート フレザンテーションをしまう コート フレザンテーションをしまう コート フレザンテーションをしまう コート コート コート コート コート コート コート コー	5
	夕 複合語	2
	物語を読んで、人物の生き方について考えよう	9
12	海のいのち(物語) 立松和平	
方	∅ 言葉相談室:似た意味の言葉の使い分け	1
	■ 心に残った、この一文 ◆季節の足音 冬	2
	→ 古典芸能への招待状 中野貴文	3
1	❷ 言葉の移り変わり	1
亰	宇宙や地球の未来について話し合おう	6
	宇宙への思い(説明文) 油井亀美也/込山立人/薮田ひかる 間情報のとびら:未来への情報活用	1
	どう立ち向かう? もしもの世界	7
2月		4
/3	伝えよう、感謝の気持ち	5
	成長をふり返って未来へ進もう	6
3月	明日への一歩を、言葉とともに 君たちに伝えたいこと(随筆) 日野原重明	2
, ,	石にらに伝えたいこと (随事) ロ野原里明 春に(詩) 谷川俊太郎	_
	(G)	
	付録ヒロシマのうた(物語) 今西祐行	
	練習漢字を使おう1~9	
	and the second s	-